

指定管理者評価シート(1次評価)

所管課	総合政策部 参画協働室
評価対象期間	平成28年4月1日～29年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	川西市コミュニティセンター牧の台会館
	所 在 地	川西市大和西2丁目5番地の1
	設置目的	住民の自治意識の高揚と連帯感を深め、心豊かな地域社会の向上を図る。
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 非利用料金制 <input type="checkbox"/> 一部利用料金制 <input type="checkbox"/> 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	牧の台小学校区コミュニティ推進協議会
	所 在 地	川西市大和西2丁目5番地の1
指定管理業務の内容	<p>※ 指定管理の業務内容を明確に記入してください。</p> <p>(1) 地域住民によるコミュニティ活動のための場の提供に関する事。 その他、施設の設置目的の達成に必要なこと。</p> <p>(2) 施設の使用許可等に関する事。</p> <p>(3) 施設の使用料の徴収及び減免、還付に関する事。</p> <p>(4) 施設の使用の制限に関する事。</p> <p>(5) 施設の使用許可の取消し等に関する事。</p> <p>(6) 施設の入館の制限に関する事。</p> <p>(7) 施設及びその付属設備の維持管理に関する事。</p> <p>(8) 前各号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務に関する事。</p>	
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日	

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A
① 事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A
② 施設利用に係る登録手続きについては、利用者に十分に周知し、適切に行われたか。	A
[所見] 例年、年間利用人数が約2万人で推移しており、牧の台会館が地域の拠点として有効に活用されていることがうかがえる。	
[改善項目] 引き続き丁寧な対応・説明を心掛けてください。	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
① 施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A
[所見] 登録グループのコミュニティ活動を中心に、地域活動の拠点として活発に活用されている。またサークルの存続に向け、人数要件を緩和するなど、実情に沿って、適切に対応していることが評価できる。	
[改善項目] 特なし。	
(3) 利用者の満足度	A
① 利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A
② 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A
③ 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	A
④ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
[所見] 利用者から日々さまざまな要望が意見がよせられ、対応に苦慮されることあるが、適切に対処されている。アンケートでは、「職員の対応」「利用申込みのしやすさ」の評価が高く、事務員による丁寧な対応等がこの結果につながっていることがうかがえる。	
[改善項目] 特なし。	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A
(1) 経費の節減	A
① 施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
② 管理運営業務遂行に当たり、業者発注や業務委託により行われる場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A
[所見] 日々節電に取り組むなど、経費削減に努めている。	
[改善項目] 今後とも経費削減に向けた取り組みを進めてください。	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み【適正性】	A
(1) 管理運営の実施状況	A
① 施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。	A
② 業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。	A
③ 施設の維持管理が適切に行われたか。	A
④ 指定管理者の提案による新たな取り組みは実施されたか。	A
[所見] 指定管理者と事務員が定期的にミーティングを行うなど、円滑な会館運営に尽力されていることがわかる。また、事務員間の引継ぎを行うなど、日々の業務を滞りなく工夫されている。	
[改善項目] 特になし。	

(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など	A
① 施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供等が十分になされたか。	A
② 施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。	A
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	A
④ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。	A
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。	A
[所見] 会館利用登録グループから参加を集め、避難訓練を年2回実施するなど、万が一の場合に備えた取り組みがなされている。また、AEDについても操作講習を実施するなど、危機管理意識の向上に努めている。	
[改善項目] 特になし。	
総合評価	
[所見]	評価ランク
牧の台会館は、市内コミュニティセンターで最も利用者が多く、地域活動の拠点として有効に活用されている。利用者の多くが高齢のため、利用申請や利用時、また窓口応対時に苦慮される場面も多いが、丁寧に責任をもって対応がなされており、指定管理者の努力は高く評価できる。	A
[改善項目] 特になし。	